

教官名と連絡先	研究分野	指導予定課題	上限数	特記事項
石田 東生 ・教官室：3F1033 ・電話：5073 ・E-mail: ishida	・都市交通計画 ・都市基盤整備計画 ・交通環境計画	・都市域における公共交通の成立可能性 ・ITS(Intelligent Transportation System/Service)と交通行動 ・国土政策、交通政策の変遷 ・交通計画におけるPublic Involvement ・シミュレーション・パイロウェイ ・交通と環境 ・観光政策	3	まじめに一所懸命にとりくむ人 大学院進学希望者が望ましい
糸井川 栄一 ・教官室：3F1014 ・電話：5107, 5200 ・E-mail: itoigawa	・都市安全管理 ・地区安全計画	・都市防災に関する数理化 ・都市・地区の災害脆弱性評価 ・都市・地区の防災対策とその評価 ・安全・安心まちづくり ・地域の防災対応能力向上方策	3	・都市防災計画、土地利用・地区整備計画の履修者が望ましい ・大学院進学希望者が望ましい ・指示待ち人間でないこと (面接は経営・政策科学研究科長室へ来室のこと)
大澤 義明 ・教官室：3F1128 ・電話：5224 ・E-mail: osawa	・都市計画 ・地域計画	都市計画に関連すれば何でもOK	3	下記学生を望む 1) 研究に対し志が高い学生 2) 前向きな思考の出来る学生 3) 集団活動をいとわない学生
大村 謙二郎 ・教官室：3F1009 ・電話：5552 ・E-mail: omura	・土地利用計画 ・市街地整備 ・計画制度(海外も含む) ・都市住宅政策 ・都市計画史	・市街地整備に関わる計画課題 ・都市住宅政策 ・都市計画の歴史についての研究 ・その他都市基本計画に関わる事項	3	大学院志望者を望む メールでアポを取ってください。
小場瀬 令二 ・教官室：3F1207 ・電話：5551 ・E-mail: obase	・都市・建築デザイン ・町づくり ・地区交通 ・住宅地・住居論	・設計(コンペなど)・公営住宅の設計、環境共生住宅の設計 ・つくば市、土浦市、阿見町、東町、古河市等の町・住宅づくり ・生活道路、ロードサイドショップに関する研究 ・住宅地の宅地整理化 ・フィンランドの都市計画、町づくり	3	・設計の好きな人 ・町づくりが好きな人 ・大学院志望者が望ましい
熊谷 良雄 ・教官室：総合B0702 ・電話：5371 ・E-mail: kumagai	・都市リスク管理	・都市災害の社会的波及被害分析 ・大都市大震災時のコミュニティ防災力分析 ・災害時の初期避難行動分析 ・都市災害時の緊急・応急対応分析 ・災害からの復旧・復興過程分析	2	大学院進学、特に博士前期課程リスク工学専攻希望者および「都市防災計画」履修者が望ましい。 教官研究室および学生実験室は、総合B棟
土井 正幸 ・教官室：3F1212 ・電話：5546 ・E-mail: doi	・地域経済学 ・交通経済学 ・都市経済学 (日本、海外のケースも含む)	・地域・都市・交通経済学に関わる国内・海外のテーマ	3	メールでアポイントメントをとって面接を受けること。
横張 真 ・教官室：3F1010 ・電話：5376 ・E-mail: myoko	・緑地環境計画 ・環境管理計画 ・景観計画	・論文として成立し得るテーマで、指導可能なものであれば、とくに限定はしない。	3	研究室の一員として卒業研究に打ち込む熱意と根性のある者。討論のできる者。希望者はメールで調整の上、必ず面接を受けること。
吉田 あつし ・教官室：3F1113 ・電話：5095 ・E-mail: ayoshida	・都市経済学 ・医療経済学 ・計量経済学	・地域保険医療制度、介護制度に関する実証研究 ・老人医療制度に関する実証分析 ・産業立地の実証研究 ・その他都市経済学に関するテーマ	3	メールでアポイントメントをとって下さい。
有田 智一 ・教官室：3F1029 ・電話：5004 ・E-mail: arita	・産業立地・産業集積 ・住宅・建築・都市政策 ・都市計画・建築規制制度	・左記分野に関わる研究課題	3	一人ずつ面接を実施する。事前にメールでアポを取る。面接時にテーマと研究内容についてレポートを持参のこと。熱意のある人、大学院志望者が望ましい。
太田 充 ・教官室：3F1217 ・電話：6453 ・E-mail: ota	・都市経済学 ・地域科学 ・都市計画	・情報通信技術が都市の空間構造に与える影響について ・都市の利便性についての経済分析 ・都市における経済活動の地価に与える影響について ・その他都市・地域の分析に関するテーマ	3	メールでアポを取って、必ず1人ずつ面接を受けること(希望論文テーマと志望理由についてのレポートをA4で1枚持参のこと)。
岡本 直久 ・教官室：3F1028 ・電話：5093 ・E-mail: okamoto	・交通計画・交通工学 ・観光交通計画・観光地計画 ・物流計画	・交通運輸政策の評価および新たな政策提案(道路、航空、海運・港湾などを対象) ・魅力ある観光地づくり ・ITS(Intelligent Transportation System/Service)と交通行動	3	・都市交通研究室で行う面接に参加すること。 ・mailでやってみたい研究内容を提出してください。何回かやりとりをしたいと思います。
鈴木 勉 ・教官室：総B0704 ・電話：5186 ・E-mail: tsutomu@risk.tsukuba.ac.jp	・都市解析 ・立地モデル ・都市空間構造 ・都市リスク分析 ・空間的意思決定/GIS	左記研究分野に関わる研究課題(下記Webも参照のこと) http://www.risk.tsukuba.ac.jp/~ussrl/public.html/index.htm	3	自主的に学ぶ意欲と熱意のある学生を希望します。1月の面接に先立って、12月中に説明会を行いますので、興味のある人は早めにメールで連絡して下さい。大学院進学希望者も歓迎します。
堤 盛人 ・教官室：3F1034 ・電話：5007 ・E-mail: tsutsumi	・不動産情報管理 ・地理情報システム ・空間統計分析 ・土地利用・立地分析	研究テーマとして適切なものであれば、特に限定はしない。以下は例： ・不動産業/不動産関連資格制度の国際比較 ・GISを用いた人口・犯罪率・地価・汚染物質濃度等の空間データ解析 ・社会資本を対象としたアセットマネジメント支援システム ・つくばXP開業が筑波都市圏に及ぼす影響分析	3	・まじめに研究に取り組む意思があり、自己責任で行動できる大人 ・面接については、事前にメールで連絡すること
藤川 昌樹 ・教官室：3F1210 ・電話：6207 ・E-mail: fujikawa	・日本都市史 ・保全型都市計画	・近世・近代都市史 ・伝統的都市・建築の保全・再生 (当研究室ではテーマの決定から論文の取りまとめまでの多くが、学生自身の自主性に委ねられるので、自分を律することのできる人に限る)	3	指導希望の学生は必ずアポイントを取り、A4一枚の研究計画書と2学期(まちづくり)実習作品を持参して、1月14日までに藤川と面接してください。
吉野 邦彦 ・教官室：3F1111 ・電話：5005 ・E-mail: sky	・環境リモートセンシング	・地域環境モニタリングと環境変化評価	3	・グループ面接後、個人面接を行なう。 ・自発的に行動し思考できる情熱家を望む ・環境解析を履修していることが望ましい。 ・できれば大学院志望者

教官名と連絡先	研究分野	指導予定課題	上限数	特記事項
渡辺 俊 ・教官室：3F1211 ・電話：6452 ・E-mail: shun	・都市施設計画 ・都市・建築デザイン ・シミュレーション ・CAD/GIS/CG ・設計方法論	・都市・建築のフィジカルプランニングに関わる分野 ・施設計画のための情報処理技術に関わる分野 ・新しいデザイン方法論とその実践	3	・渡辺担当の講義・実習を受講しており、かつ大学院進学希望者が望ましい。 ・面接は個人面接とし、志望理由のレポートおよびまちづくり実習作品他を持参すること。
河端 瑞貴 ・教官室：総B 0709 ・電話：5756 ・E-mail: mizuki@risk.tsukuba.ac.jp	・都市構造分析 ・都市・交通計画 ・空間情報科学 ・都市リスク	・GISを用いた左記分野に関わる実証分析	3	・GISに興味がある人 ・コンピュータリテラシーに強い人
斎尾 直子 ・教官室：3F1011 ・電話：5097 ・E-mail: nao-s	・まちづくり計画 ・都市-農村計画 ・地域施設計画	・都市-農村の交流やまちづくり計画 ・まちづくりNPO活動と地域計画 ・大学キャンパスと周辺都市との連携・融合計画 ・小学校と地域社会との連携・融合計画	3	・今年度開設：2期生となります。 ・事前に面接。メールで連絡して下さい。 ・アメニティ創造のまちづくり実習を履修していること。 ・フィールドワーク派の人。
村尾 修 ・教官室：総合B0703 ・電話：5370 ・E-mail: murao@risk.tsukuba.ac.jp	・都市防災/復興計画 ・建物耐震性能/リスク分析 ・都市/建築空間論 ・都市デザイン論 ・都市/建築設計	都市の脆弱性評価に関する研究/都市復興に関する研究 Webを用いた危機管理/都市防災に関する研究/都市リスクに関する研究 その他、空間論/デザイン論など、知識・熟達度に応じて設計も可 詳細は下記まで www.murao.net	3	・熱意のある大学院進学希望者が望ましい。
山鹿 久木 ・教官室：3F1235 ・電話：5179 ・E-mail: yamaga	・都市経済学 ・計量経済学	・都市空間データを用いた都市住宅、交通、防災、環境問題の経済学的実証分析	3	・都市経済学・計量経済学の基礎的理論を習得していること。 ・統計ソフトを用いて計量経済モデルの分析が行えること。
吉田 友彦 ・教官室：3F1214 ・電話：5174 ・E-mail: tyoshida	・住環境整備 ・住宅政策 ・開発途上国の住宅問題	・生活空間の整備手法に関すること ・開発途上国の住宅・住宅地に関すること ・その他「住」に関すること一般	3	・フィールドワークや現地調査が好きな人 ・吉田友彦の授業内容に関心を持った人
吉田 謙太郎 ・教官室：3F1032 ・電話：5220 ・E-mail: yoshidak	・環境経済学 ・環境政策学	環境問題に関する研究課題全般 (例えば、環境経済評価手法に関連する課題や廃棄物処理等に関する課題等)	3	・社会制度や経済・政策、社会調査に興味のある人が望ましい ・メールでアポイントメントを取って面接に来てください